

まちの「今」をお届けします



竜王中学校 3年 吉村 唯さん 「児童福祉週間」標語の最優秀賞を受賞

厚生労働省が募集した2019年度「児童福祉週間」標語の最優秀賞に、吉村唯さん（竜王中学校3年）の作品「その気持ち 誰かを笑顔にさせる種」が輝きました。同省では、子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を児童福祉週間と定めています。吉村さんの作品は、同省の広報・啓発ポスターに採用され、全国各地の関連事業や行事で活用されています。

5月9日、市役所を訪れた吉村さんは、応募総数11,961作品の中から全国1位になった喜びを、藤田市長に報

告。吉村さんは「困っている人を助けたいという気持ちが大切。その気持ちをみんなが意識して、笑顔になる人が増えればいいな」という思いを、この作品に込めました」と話してくれました。

藤田市長は「市が目指すスマイルシティ山陽小野田にピッタリあてはまる言葉。令和元年を気持ちよくスタートできるたいへん嬉しいニュースです」とたたえました。

受賞おめでとうございます！

《2019年度児童福祉週間標語》

“その気持ち 誰かを笑顔にさせる種”

